



# ふれあい福祉

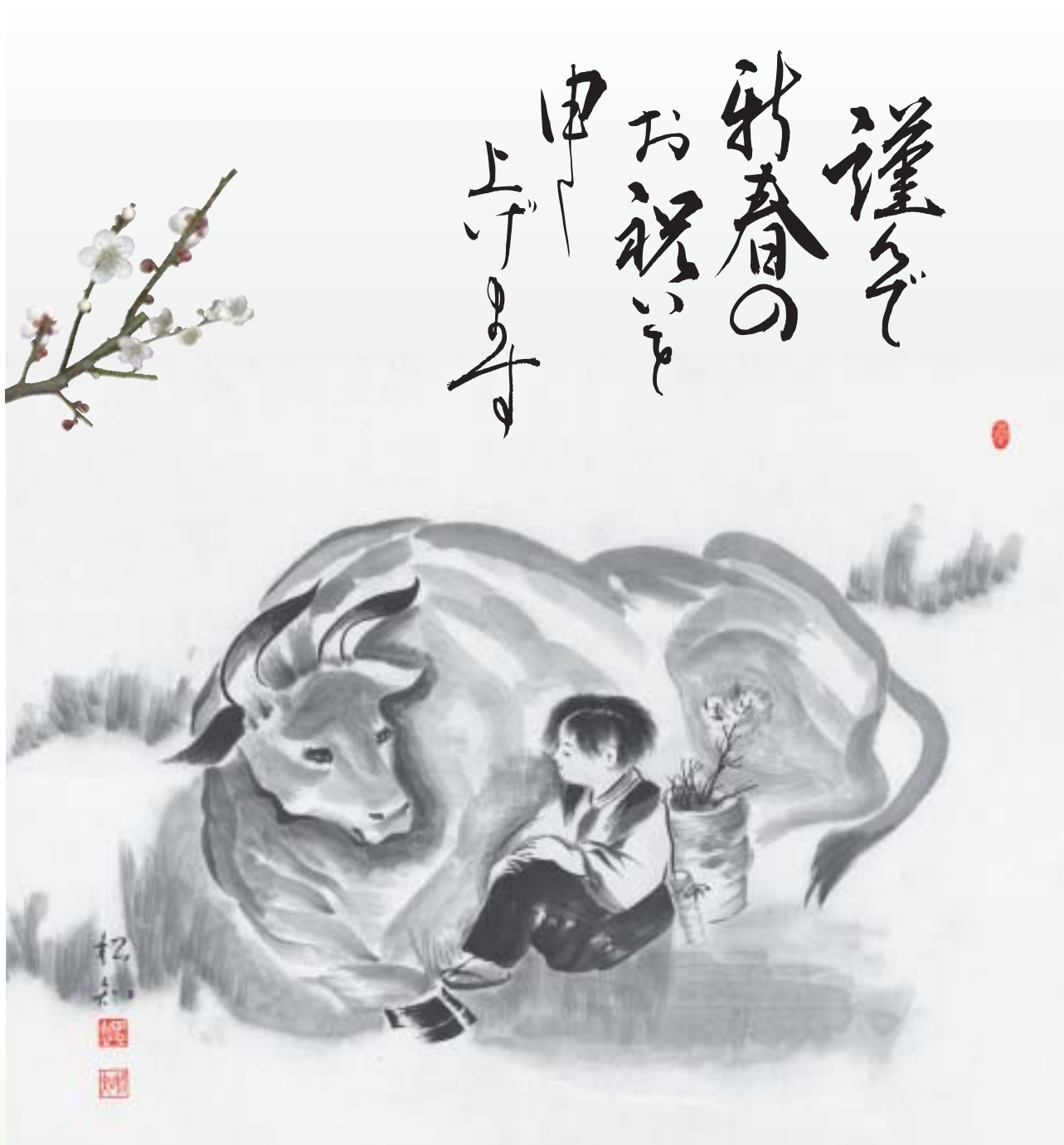
第23号

1月15日発行

社会福祉法人  
高梁市社会福祉協議会

・高梁総合福祉センター内  
・電話 (0866) 22-7243

高梁市社会福祉協議会広報紙



### もくじ

- 新年のあいさつ他 .....②
- 理事会・評議員会を開催他 .....③
- 高梁市社会福祉協議会長表彰他 .....④~⑤
- 托鉢で歳末募金に協力他 .....⑥
- 寄付 .....⑦~⑧

この広報紙は寄付の一部を使って発行しています

# 新年のあいさつ

高梁市社会福祉協議会 会長 平田重光

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素から社会福祉協議会の運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、サブプライムローン問題や全世界に激震が走ったリーマンショックが起き、世界経済は百年に一度の経済不況に陥り、国内においても同様に憂慮すべき状況にあります。

加えて国内では、福田首相の辞任に伴い麻生首相が誕生しましたが、国会のねじれ現象による政治不安、中国食品等による農薬汚染などの食の安全に対する不安、さらに秋葉原での無差別殺傷事件などによる社会不安を引き起こし、国民生活に大きな不安と影響を受けた年であったと思います。

一方、日本人三名がノーベル賞を受賞するという画期的な出来事や八月に開催された北京オリンピックでは、日本は九個の金メダルを獲得する活躍がありました。なかでも女子ソフトボールの上野由岐子選手の二日間

で三試合に登板し四百十三球完投した姿をはじめ、世界各国の選手から多くの感動をいただくことができました。オリンピックで見られる世界の人々が、国を越え、人種の壁を越え手と手を取り合っており、ささえあいたすけあつていく姿こそが、地球に住む全ての人々の本来の姿ではなからうかと思えます。

今年、平和で明るく、全ての人々が謙虚な姿勢で、寛容と奉仕の心を持って最善の努力を重ね、素晴らしい未来を切り開く幕開けになることを期待いたします。

さて、高梁市社会福祉協議会も合併後五年を迎えます。その

間、合併による相乗効果が実感できる地域福祉の推進及び福祉サービスの地域間格差の是正に取り組んでまいりました。また、市民総参加による「ささえあい、たすけあう心」を広め福祉事業の維持充実」を図る賛助会員制の導入や、「ささえあい・たすけあい」から生まれる新たな福祉ニーズに対応するため、自立支援事業を始めとする地域福祉活動を展開いたしました。

特に、少子高齢化、人口減少が進んでいる中、市民の皆様が住み慣れた地域で安心感を持ち暮らしていける地域社会の実現のため、ふれあいサロン事業を積極的に推進しているところでございます。市民皆様のご理解をいただき、現在四十五団体の方々が活動されております。

社会福祉協議会では、役員員一丸となり、今後も多くの皆様に地域福祉づくりの大切さをご理解していただく努力を続けるとともに、サービスの地域間格差の是正による地域福祉の向上に努めて参りたいと存じます。

市民皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご

健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

## 全国社会福祉協議会長 表彰

平成二十年度全国社会福祉大会で、多年にわたり地域福祉の向上に尽くされた加藤隆志さん（成羽町）と杉本右一さん（同）が全国社会福祉協議会長表彰を受賞されました。

今後、更なるご活躍を期待いたします。



杉本右一さん



加藤隆志さん

### 理事会・評議員会を開催

高梁市社会福祉協議会では、十二月十九日に高梁総合福祉センターで理事会を、十二月二十二日に高梁総合文化会館で評議員会を開催し、役員、評議員選任規程の改正や介護保険事業所の統廃合など十議案が理事会で承認、評議員会で議決されました。

理事、監事の役員と評議員選任については、透明性を図るため、選任規程の改正を行いました。この度の改正で、理事の定数を三人減じ十五人とし、選任については、推薦会を新たに設け、推薦会の推薦を経て行うこととしました。

評議員の内、住民の代表の評議員は、各地区の福祉関係団体により選出をしていただくこととしました。改正後の選出区分、定数は下表のとおりです。

また、介護保険事業所は、利用者数の減少等により、各事業所の事業量に見合う合理的・効率的な運営を目指し、統合をすることとし、実施日は平成二十一年四月一日といたしました。

現在の利用者の皆様、これからご利用をいただく皆様には、今までどおりのサービスを提供し、サービスの低下はいたしませんのでご安心下さい。(五頁関連)

### 理事を選任

理事(副会長)の退任に伴い、この度の評議員会で新たに理事を選任し、副会長に就任しました。

【就任】安田 義紘  
【退任】大塚 設夫

### 高梁総合福祉センターをご利用の皆様へ

介護保険事業所の統廃合により、高梁総合福祉センターの事務所、駐車場等の改造を行います。

福祉センターをご利用の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

期間：平成21年1月8日～平成21年3月18日

### 【評議員】

区分	人数	地域の内訳	
		人数	
1 住民の代表	28	高梁	3
		津川、川面、巨瀬、中井、玉川、宇治、松原、高倉、落合	各1
		有漢、成羽、川上、備中	各4
2	1	全市	
3	1		
4	3		
5	4		
計	37		

### 【理事】

区分	人数	地域の内訳	
		人数	
1 住民の代表	7	高梁	3
		有漢、成羽、川上、備中	各1
2	2	全市	
3	2		
4	1		
5	1		
6	1		
7	1		
計	15		

### 【監事】

区分		人数
1	財務諸表等を監査し得る者	2
2	社会福祉事業に学識経験を有する者	1
計		3

# 個人7人と3団体を表彰 高梁市社会福祉協議会長表彰

平成二十年度健康福祉のつどいが十一月八日に市及び社会福祉協議会の主催により成羽総合福祉センターで開催され、地域福祉の向上に顕著な功績があった個人七人と三団体を表彰しました。おめでとうございます。

## 【個人の部】

上森知次夫さん (巨瀬町)



巨瀬遺族会会長として遺族会活動の基盤づくりの努力され、会員の意識の向上に寄与されました。

森宗 哲男さん (玉川町)



高梁市身体障害者福祉協会玉川分会長として会の運

営に積極的に取り組まれ、障害者福祉の向上に寄与されました。

植田 悦子さん (落合町)



老人保健施設の介護福祉士として入所者の生きがいを支える環境整備に努められ、老人福祉の向上に寄与されました。

丸山 恒子さん (落合町)



知的障害者施設の見護師として利用者の生

活支援並びに就労支援に積極的に取り組まれ、障害者福祉の向上に寄与されました。

川上 愛子さん (総社市)



高梁市内の精神障害者復帰施設の指導員として利用

者の社会復帰に向けた自立支援並びに生活相談に積極的に取り組み、障害者福祉の向上に寄与されました。

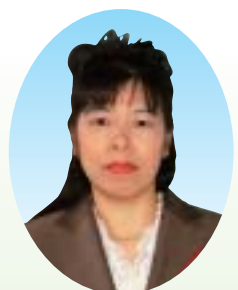
磯村 葉子さん (高倉町)



特別養護老人ホームの介護職員として入所者の生き

がいを支える環境整備に努められ、老人福祉の向上に寄与されました。

新田 明美さん (真庭市)



高梁市内の介護老人福祉施設の生活相談員として入所者の生きがいを支える環境整備に努められ、老人福祉の向上に寄与されました。

## 【団体の部】

高梁市立中井小学校児童会 (高梁)



アルミ缶の収集を地域に呼びかけ学校と地域が一体となったボランティア活動に積極的に取り組まれ、福祉組織への寄付やユニセフへの募金活動を行い地域福祉の向上に寄与されました。



布賀地区ゆめの里づくり推進協議会

(備中)



配食サービス、会食サービス、福祉移送サービスなど

どのボランティア活動も積極的に行い、地域福祉の向上に寄与されました。

湯野地区福祉のむら推進協議会

(備中)



配食サービス、健康教室、講演会、福祉移送サービス

ビジネスなどのボランティア活動も積極的に行い、地域福祉の向上に寄与されました。

# 《介護保険事業所を統合します》

高梁市社会福祉協議会では、平成21年4月1日に居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を統合します。利用者の皆様へのサービスは、今までと同様に行います。詳しくは、担当の介護支援専門員（ケアマネージャー）又は訪問介護員（ホームヘルパー）がご自宅に訪問し説明いたしますのでよろしくお願いいたします。

## ★居宅介護支援事業所

現在の事業所	統合後の事業所
居宅介護支援事業所たかはし（高梁市向町21-3）	居宅介護支援事業所たかはし （高梁市向町21-3）
居宅介護支援事業所うかん（高梁市有漢町有漢3387）	
居宅介護支援事業所なりわ（高梁市成羽町下原606）	

## ★訪問介護事業所

現在の事業所	統合後の事業所
訪問介護事業所高梁（高梁市向町21-3）	訪問介護事業所 （高梁市向町21-3）
訪問介護事業所有漢（高梁市有漢町有漢3387）	
訪問介護事業所成羽（高梁市成羽町下原606）	
訪問介護事業所川上（高梁市川上町地頭2070-1）	
訪問介護事業所備中（高梁市備中町布賀3513-2）	

※その他の事業所の居宅介護支援事業所かわかみ、居宅介護支援事業所びっちゅう、訪問入浴事業所たかはし、訪問入浴事業所びっちゅう、巨瀬デイサービス、川上デイサービス、備中デイサービス、グループホームささゆり苑は今までどおり変わりありません。



# 托鉢で歳末募金に協力

## 高梁市仏教会

高梁市仏教会（会長 平岡大園正善寺住職）では十二月五日、歳末助け合い寄金の托鉢を実施されました。

托鉢は、毎年歳末たすけあい募金に協力いただいている行事で、師走の寒い中にもかかわらず、多くの方からたくさん浄



財が寄せられました。

この浄財は、歳末たすけあい募金として、岡山県共同募金会高梁市支会に贈られました。

# 歳末慰問金を贈呈

高梁市社会福祉協議会では、市民皆様からご協力をいただきました歳末たすけあい募金を財源として、新たな年を迎える時期に地域で安心して暮らすことができるよう、在宅寝たきり高齢者等、特定疾患治療研究事業の対象となる疾患の方及び人工透析を受けられている方二百六十六人へ激励として、歳末慰問金を贈呈しました。

# 樹木剪定講習会を実施

## 市内外から25人が受講

十一月四日、技能習得やこれまでの経験と技能にさらに磨きをかけることを目的に「平成二十年樹木剪定講習会」（社岡山県シルバー人材センター連合会主催）の開講式が高梁総合福祉センターで行われ、市内外か



剪定技術を学ぶ受講者

ら二十五名の受講がありました。講習は、この日から十一月七日まで行われ、樹木の性質や病虫害の駆除の方法について学ぶ

とともに、松や檜、梅などの剪定技能の実習を行いました。

受講者の一人は「松は、雑木に比べ剪定技能が難しい。自宅や親戚の家の樹木で技能をさらに高め、就業を目指したい」と話されていました。

# 心に響くマンダリンの音

十二月五日、備中デイサービスセンターで備中町のマンダリン演奏ボランティア四名の方によるミニ音楽会が開かれました。

マンダリンの美しい音色に耳を傾け、昔懐かしい歌の演奏が始まると、利用者の皆さんも一緒に歌を口ずさみました。また、曲名当てクイズやおしゃべりで、楽しいひとときを過ごされました。



マンダリン演奏をするボランティア

利用者の方は「大好きな歌をきれいな音にあわせて歌うことができた。また、

一緒に歌いたい」と大変喜ばれていました。

# ダンスで健康づくり

## 川上地域老人クラブ

川上地域老人クラブ女性部が中心となり十二月九日に川上保健センターで健康づくり教室を開催し、老人クラブ会員三十二名の参加がありました。

九月に一回目を開催したところ大変好評だったのを受けて今回の開催となりました。

講師に成羽町の加賀博人先生を招いて、マンボなど社交ダンスの指導していただきました。

参加者の一人は「楽しんで健康づくりができて、気持ちも若返った気がします」と話されました。



ダンスを踊る老人クラブの会員

# 社会福祉協議会へのご寄付

20年11月~12月

## ありがとうございました

高梁市社会福祉協議会へ平成20年11月と12月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

### 〔香典・玉串料・御花料返し〕

#### 《高梁支会》

- 金一封 津川町 鷺森 満政
- 金一封 川面町 脇屋 登
- 金一封 高倉町 秋葉 通宏
- 金一封 松山 安本 基寛
- 金一封 段町 達野 恵子
- 金一封 中井町 吉田 英司
- 金一封 川端町 土屋 兼吉
- 金一封 頼久寺町 甲斐真 佐行
- 金一封 大工町 山下 正己
- 金一封 落合町 西 隆人
- 金一封 巨瀬町 大江 俊子
- 金一封 南町 亀山 義男
- 金一封 本町 岡崎喜美子
- 金一封 高倉町 仲田千代二
- 金一封 中井町 柴倉 健治
- 金一封 川面町 石井 勉
- 金一封 川面町 島田 三郎

- 金一封 鉄砲町 西 辰弥

- 金一封 巨瀬町 大森 幸夫

- 金一封 川面町 藤森不二子

- 金一封 玉川町 白神 克義

- 金一封 川面町 藤井 博己

- 金一封 中井町 栗本 広己

- 金一封 津川町 平松 茂之

- 金一封 松原町 佐棟 明雄

- 金一封 奥万田町 日名 誠

- 金一封 津川町 川上 一男

- 金一封 落合町 土田 順司

- 金一封 高倉町 中川 利重

- 金一封 中井町 土谷登 亀夫

- 金一封 宇治町 中間 一夫

- 金一封 落合町 長谷川 郷美

- 金一封 津川町 三村 睦男

- 金一封 中井町 新山 繁貴

- 金一封 松山 横山 一則

- 金一封 内山下 島 薫

- 金一封 南町 小坂 昌史

- 金一封 松原町 坂田サダエ

- 金一封 高倉町 小見山 勤務

- 金一封 高倉町 三村 和之

- 金一封 津川町 川上 一男

- 金一封 津川町 三村 睦男

- 金一封 川面町 脇屋 登

- 金一封 川面町 藤村 登

- 金一封 川面町 石井 勉

- 金一封 川面町 藤森不二子

- 金一封 川面町 藤井 博己

- 金一封 川面町 雨森 雪江

- 金一封 川面町 島田 三郎

- 金一封 巨瀬町 石井 靖人

- 金一封 巨瀬町 大江 俊子

- 金一封 巨瀬町 大森 幸夫

- 金一封 中井町 山口 栄二

- 金一封 中井町 吉田 英司

- 金一封 中井町 柴倉 健治

- 金一封 中井町 土谷登 亀夫

- 金一封 中井町 新山 繁貴

- 金一封 玉川町 白神 克義

- 金一封 宇治町 東 志津夫

- 金一封 松原町 平田 義幸

- 金一封 松原町 森 恒美

- 金一封 松原町 佐棟 明雄

- 金一封 松原町 坂田サダエ

- 金一封 落合町 太田 博

- 金一封 落合町 西 隆人

- 金一封 上有漢 村田ツルノ

- 金一封 岡山市 島田 保弘

- 金一封 岡山市 島田 保弘

- 金一封 岡山市 島田 保弘

- 金一封 上有漢 荒木 啓子
- 金一封 上有漢 横詰 憲彦 (故・斉様のー)
- 金一封 上有漢 種蔵様のー
- 金一封 上有漢 大石 義計
- 金一封 有漢 河原 一生 (故・壽子様のー)
- 金一封 有漢 明德様のー
- 金一封 有漢 徳田 通夫 (故・晴恵様のー)
- 金一封 有漢 坂本 義信 (故・茂夫様のー)
- 《成羽支会》
- 金一封 布 寄 若原 幸治 (故・悦二様のー)
- 八万円 成 羽 木口千賀士 (故・万知代様のー)
- 金一封 総社市 平松 実 (故・義夫様のー)
- 十万円 岡山市 小澤 健一 (故・光夫様のー)
- 金一封 落合町 日向 哲夫 (故・那須富太郎様のー)
- 金一封 成 羽 大森 誠人 (故・登美恵様のー)
- 金一封 下 原 日谷 清士 (故・サダエ様のー)
- 金一封 成 羽 木口 郷史 (故・一枝様のー)
- 金一封 下 原 福見 富子 (故・二郎様のー)
- 金一封 坂 本 西江 冬子 (故・政市様のー)
- 金一封 小 泉 樋口 安昭 (故・故浪様のー)
- 金一封 下 日名 三宅 利春 (故・千重子様のー)
- 金一封 坂 本 廣兼 定孝 (故・村上シゲコ様のー)
- 金一封 布 寄 窪木登美子 (故・隆二様のー)
- 《川上支会》
- 金一封 七 地 三村 起子 (故・常様のー)
- 金一封 地 頭 金高 久 (故・千代子様のー)
- 金一封 下 大竹 柏木 正晴 (故・沢田保子様のー)
- 金一封 地 頭 新井 晴美 (故・格衛様のー)
- 金一封 加賀郡 小野 重典 (故・勤様のー)
- 金一封 地 頭 川乱 幸 (故・靖一様のー)
- 金一封 三 沢 村井 照之 (故・春子様のー)
- 金一封 地 頭 川上 宮子 (故・幸雄様のー)
- 金一封 地 頭 大内 文雄 (故・保子様のー)
- 金一封 総社市 鳥井 正夫 (故・龍雄様のー)
- 《備中支会》
- 金一封 平 川 竹平 剛 (故・ヨシエ様のー)
- 金一封 布 瀬 鈴村 宏司 (故・稔様のー)
- 金一封 平 川 立木 哲文 (故・明子様のー)
- 金一封 岡山市 内田 幹夫 (故・一二様のー)
- 金一封 東 油野 菊樂淺治郎 (故・岸恵様のー)
- 金一封 西 油野 堂處智恵子 (故・千重子様のー)
- 金一封 布 賀 内田 静雄 (故・源一様のー)
- 金一封 布 賀 岡崎 輝明 (故・芳男様のー)
- 金一封 布 賀 岡崎 輝明 (故・忠英様のー)
- 《一般寄付》
- 《高梁支会》
- 金一封 中井町 西村 巨良 (退院内祝いとして)
- 金一封 巨瀬町 吉藤 鉄枝 (百歳のお礼)
- 金一封 川面町 柴倉作太郎 (退院内祝いとして)
- 金一封 津川町 東 賀津正 (社会奉仕として 第二九四・二九五回巨瀬地区地区)
- 《川面地区》
- 金一封 川面町 柴倉作太郎 (退院内祝いとして)
- 《巨瀬地区》
- 金一封 巨瀬町 吉藤 鉄枝 (百歳のお礼)
- 《中井地区》
- 金一封 中井町 花田 千田 (退院内祝いとして)
- 金一封 中井町 西村 巨良 (退院内祝いとして)
- 金一封 中井町 川上 艶子 (退院内祝いとして)
- 金一封 中井町 川上 艶子 (退院内祝いとして)
- 《備中支会》
- 金一封 布 賀 芳男 (退院内祝いとして)
- 金一封 布 賀 内田 芳男 (退院内祝いとして)
- 金一封 東 油野 東 悦子 (退院内祝いとして)
- 《有漢支会》
- 金一封 有 漢 吉田 清 (退院内祝いとして)
- 《川上支会》
- 金一封 仁 賀 吉村キヌ工 (退院内祝いとして)
- 金一封 高山市 加上 治郎 (退院内祝いとして)
- 金一封 下 大竹 松下 真一 (退院内祝いとして)
- 《備中支会》
- 金一封 布 賀 芳男 (退院内祝いとして)
- 金一封 布 賀 内田 芳男 (退院内祝いとして)
- 金一封 東 油野 東 悦子 (退院内祝いとして)

**ふれあい福祉講座を開催します。**

▽日時：平成二十一年二月五日(木) 十時～十五時

▽場所：高梁総合文化会館

▽対象：福祉委員、社会福祉協議会理事・監事・評議員、民生委員・児童委員、ボランティア団体

▽内容：(午前の部) 福祉委員体験発表、サロン事業事例発表(午後の部) 落語家林家染二師匠による講演及び落語の拝聴について、一般の方は先着順に無料で入場できます。

なお、当日は駐車場が大変込み合いますのでご協力をお願いいたします。